

CRO・CCOメッセージ

MESSAGE FROM Chief Risk Officer



執行役専務
グループCRO

鮫島 夏洋



リスク管理への取組については、P.102をご参照ください。

SMBCグループのビジネスは、「Olive」や「Vポイント」を通じた新たな金融サービスの展開や、マルチフランチャイズ戦略による海外事業拡大等、スピード感を持って進展しています。また、世界的な地政学リスクの増大に加え、各国の政治混乱や金融政策変更等により、外部環境の不確実性が高まっています。我々を取り巻く環境は絶えず変化しており、着実な成長のためにはリスクの見極めが重要です。ここでは、リスク管理における3つのポイントをお伝えします。

1つ目のポイントは「不透明・不確実な環境に対する強靱性の向上」です。地政学リスクの高まりやサイバー攻撃、自然災害の増加等、不透明・不確実な環境に対する予兆把握力を強化した上で、ストレステスト等を通じて当社への影響を速やかに分析し、対応策を検討する体制を整えます。実際にリスク事象が発生した場合でも、迅速にサービスを復旧できるよう事前の備えを強化していきます。

2つ目のポイントは「柔軟で機動的な対応・支援」です。AIの活用拡大や社会的価値創造に資する取組等の中長期的な課題に対して、適切なリスクテイク施策を事業部門とともに検討します。SMBCグループの健全なビジネス推進をリスク管理の面から支援していきます。

3つ目のポイントは「リスク管理基盤の強化」です。SMBCグループのビジネス拡大が進む中で、グループ・グローバルベースで、より一層連携の取れたリスク管理体制の強化を目指します。加えて、SMBCグループが品位ある金融グループとして社会に認められるよう、健全なリスクカルチャーの醸成に取り組んでいきます。

お客さまとともにさらなる成長を果たせるよう、グループCROとして、SMBCグループ全体の連携を強化し、健全なリスクテイクを支援していきます。

MESSAGE FROM Chief Compliance Officer

昨今、一層多様化するお客さまや社会の期待、SMBCグループのビジネスの拡大と多様化、そして、複雑化を続けるグローバルな市場環境や規制に対し、時代に応じ、さらに時代を先取りするプロアクティブな姿勢と迅速で自律的な行動がこれまで以上に重要になっています。

グループCCOとして、企業不祥事を防ぐために、一番大切に考え、注力していることは、健全な企業カルチャーの浸透です。

ガバナンスやコンプライアンスにおいて、プリンシプルベースの規律の重要性が一層増している近年の潮流の中で、これらの基盤となるのが企業カルチャーです。私は、「企業カルチャーは、法令やルールで明確に規定されていない領域において、役職員が正しい行動を選択するための指針」と考えています。役職員一人ひとりが、正しい行動を選択するための判断軸を持っているということが、競争力の源泉になります。

SMBCグループの共通の価値観である「Five Values」は、「Integrity」から始まります。法令・ルールの遵守を大前提とし、また法令・ルールに記載されていなくても正しいことを行い、一人ひとりが「Integrity」を意識し体現することが重要です。そして、これらの価値観を日々の活動で実践することが、SMBCグループ全体における強固な企業カルチャーの確立につながると信じています。

また、健全な企業カルチャーの浸透を実現するためには、健全な職場環境の構築が非常に重要です。グローバルな不確実性や規制の変化に柔軟に対応し続けるためには、互いを尊重し、「Integrity」、すなわち誠実さ・公正さの価値観を共有し合う職場を維持することが不可欠と考えています。

今後も、グループCCOとして健全な企業カルチャーの浸透に取り組んでいきます。



取締役 執行役副社長
グループCCO

工藤 禎子



コンプライアンス体制については、P.104をご参照ください。